

緑化だより

4 平成 18 年 5 月号



中高木花木園のソメイヨシノ：平成 18 年 4 月 16 日

自然のお話 マツタケ
さんぽ道 サクラの森
研修会・イベント報告
4/9：春の自然探勝

研修会・イベント紹介
5/3：山菜を学んで食べよう
花だより ヒトツバタゴ(なんじゃもんじゃ)
お知らせ・案内

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園
〒732-0036 広島市東区福田町 166-2
TEL 082-899-2811 FAX082-899-2843
URL <http://www.hiroshima-cdas.or.jp/ryokka-c>
E-mail ryokka-c@hiroshima-cdas.or.jp

自然のお話 第1話

昭和 30 年ごろまでは、毎年マツタケ狩りに出かけ、戦前はすき焼きなどマツタケ料理を囲むのが、楽しみの一つであった。

現在、名産地広島の面影は薄くなり、価格も目が飛び出るようになった。今では山のダイヤとも言われている。

緑化センターのマツタケ山も名ばかりになり、マツタケの取れないマツタケ山ではお話にならない。2ha 以上もあるのもったいない話だ。

マツタケの菌糸は、環境が適応すればアカマツやツガ、コメツガなどの根に入って共生関係を持ち繁殖する。落ち葉が溜まり、腐植層が厚くなるとマツタケ菌は活躍の場を失う。

菌が活躍できればシロを作りマツタケが生えてくる。シロはヘクセンリング(魔女の輪)と呼ばれるが、大きな輪で広がるのでその名になったのだろう。この魔女の輪に沿ってマツタケは生えてくる。

センター内で活動しているボランティア団体『ふれあい湧(ワーク)』をはじめ、その他の緑を愛する団体が、今年度よりマツタケ山の整備に入る予定である。

センターの一角にシロが復活する日を心待ちにしている。



さんぽ道 (No.1)

このコーナーは、緑化センター内の遊歩道を紹介します。第1回目は、『さくらの森』です。

管理事務所から西へ進み、秋から冬にも花をつける十月桜の前を右に進むと、左手の谷間に4月初旬に黄色の花が目立つダンコウバイが目に入る。さらに進むと左手にハナノキがある。この木は、葉に先立ち小さい赤い花をつけ、全体が真っ赤に見える。紅葉も真っ赤になり、一見の価値がある。

ここに標識があり「さくらの森」の方に右折する。植栽されたレンギョウ・トサミズキなどを横目に進み、行き止まりのような場所だが、そこから山道に入るとヒサカキ・サカキなどが見られる。

道は急な上り階段となり尾根道に出合う。この辺は、コバノミツバツツジ・アセビが多く見られる。

しばらくの間、山肌に平行して歩くと、途中で3本に株分れしたハウノキがある。

この辺一帯は、「さくらの森」だが、まだ若木も多く、森になるまでには、もう少し年月が必要である。

もう少し進むと再び尾根道に出合う。小さい広場にベンチが設置してある。さらに進むと標識があり、真っ直ぐ進むと展望台であるが、右折する。ここからは、階段のある急な下り坂で、注意して下ると、谷間の木橋に行き着く。この辺は、ヤブツバキが多い。少し上がるとファミリー広場に出る。



延長 約 900m 所要時間約 30分

研修会・イベント報告

春の花も一段落して若葉が眩しい季節になりました。4月は、園内に植栽されたサクラ:60品種・約670本のサクラが見ごろでしたが、サクラに関する研修会を2回開催いたしました。

4月9日:春の自然探勝では、日本に自生しているサクラの品種や系統別の話、品種の見分け方などの説明を行い、園内のサクラを観察しました。当日は広島市街地のソメイヨシノは満開でしたが、緑化センターは5分咲きぐらいでした。(満開は4/13)

最初は学習室で、その後園内に出てサクラの観察を行いました。



サクラ以外では、アオモジ・クロモジ・シロモジ・ユキヤナギ・レンギョウ・カイノキなどのその他多くの樹木の解説も行いながらの研修会でした。

園内に植栽されているサクラの位置図を作成して、現在も品種を確認しながら日々修正しております。

皆様に無料で差し上げておりますので、管理事務所やレストハウスでおとりください。

研修会・イベント紹介

5月の研修会は、5回予定しておりますが、その回数は1年の中で最も多く、山菜・自然観察・野鳥観察と様々な研修会があります。

そんな中、5月14日(日)に藤ヶ丸山(665m)への山登りを計画しています。新緑の中をゆっくりと周囲の自然を満喫しながら山頂を目指します。弁当を持って上がり、山頂周辺で昼食をとります。ゆっくりと山頂を目指しますので気軽に参加してみてください。

5月3日(水)は、『山菜を学んで食べよう』の研修会で、毎回たくさんの方が参加されています。

シャクヤギボウシ、コシアブラ、タラノキの芽などの山菜植物や謂れ、食べ方の説明などがあります。

最後に野草の天ぷらや和え物などの調理実習を行い、参加者全員で試食を行う予定です。

皆様の参加をお待ちしております。



花だより

今回はヒトツバタゴを紹介します。ご存知の方も多いと思いますが、別名は、『なんじゃもんじゃ』と言い、広島県では珍しい樹木です。

この木は、広島市南区の個人の庭に植えられていたのですが、道路拡幅による立ち退きに伴い切られる予定だったのですが、ボランティア関係者の尽力により、平成7年12月に掘取り、一時仮植した後、平成9年3月に持ち主の要望で、公共施設である広島県緑化センターに移植されました。

こうして、なんじゃもんじゃの夫婦木は救われ、緑化センターを永住の地としました。

写真は、昨年5月12日に撮影したもので、左側が雌木、右側が雄木になります。

5月4日に雌木が開花し、5月11日が満開、雄木は5月7日に開花して5月14日が満開で、雪が積もったように真っ白でした。



お知らせ・ご案内

緑化センター職員の異動について

広島県緑化センターでは、4月1日付けで人事異動がありました。

3年間在任しておりました福島正博が退任し、後任として山田直人が着任いたしました。また、以前緑化センター職員であった清藤敞と中塚道則が非常勤として復帰し、『緑化相談・緑化研修』などに携わりますので、よろしくお願い申し上げます。

〈新任〉

山田 直人 清藤 敞 中塚 道則

〈退任〉

福島 正博

レストハウス リニューアルオープン！

公園開設以来、経営を委託しておりましたレストハウスが、4月から直営店として、リニューアルオープンいたしました。

スタッフもメニューも一新して皆様のお越しをお待ちしておりますので、気軽にご利用下さい。